

赤い羽根 共同募金 ニュース

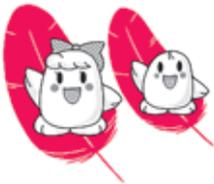


11月13日(日)、共同募金啓発活動の一環として、新庄第2健民運動場で開催された『かつらぎ恵み市』に参加させていただきました。

子どもから高齢者まで、地域の皆さまに楽しく募金活動に参加していただきたいという思いから、ヨーヨー釣りとかチャポンを出店したところ、あいにくの雨天にも関わらず大盛況となりました。

今回の参加を通じ、主催者の方々を始め、ご来場いただいた沢山の方々とながることが出来た事に感謝しております。

今後も募金活動を通じて、大人から子どもまで助け合いの輪が広がるよう活動していきます。



共同募金 in かつらぎ恵み市



新年のご挨拶



社会福祉法人 葛城市社会福祉協議会

会長 阿古 和彦



新年あけましておめでとうございます。皆さまには、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのことからお慶び申し上げますとともに、本年も皆さまにとりまして、ご健康とご多幸な年でありますことをお祈り申し上げます。

昨年は社会福祉協議会の運営並びに地域福祉活動に多大なるご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。また、多数の方々には社会福祉協議会の貴重な財源となっております住民会員制度、赤い羽根共同募金運動、日本赤十字社などにご協力いただきましたことに対しまして、重ねて厚く御礼申し上げます。

近年、地域共生社会の実現を目指す中、社会福祉制度の充実はもとより、暮らしの場において、一人ひとりが互いに尊重し、人とのつながり、共に支え合う地域社会を築くことが必要となっております。

社会福祉協議会では、多様化してくるニーズに対して、地域で支え合える体制づくりを、住民皆さまや関係機関の皆さまと連携・協働しながら構築していき、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるまちづくりに向けて取り組んでまいります。

本年も社会福祉協議会の活動にご理解とご協力をお願い申し上げます。新年のご挨拶といたします。

令和3年度 事業・決算報告

● 広報活動

広報誌【ゆうあい通信】を年4回発行

● 福祉基金

寄付金 6件 355,000円

● 葛城市福祉総合ステーションの指定管理事業

○施設利用状況

利用者数 浴室13,387名 プール7,346名

○水泳教室参加状況

開催回数418回 参加人数 延5,247名

※新型コロナウイルス感染症予防対策として令和3年4月25日から10月4日まで休館し、10月5日以降も営業時間短縮及び一部施設利用を制限して運営しました。

● 福祉推進事業

○ふれあい・いきいきサロン助成事業

助成件数 19団体

○『人権・行政・心配ごと相談』の開設

相談件数28件

○世代間交流会 開催回数 4回

○日常生活用具貸出事業 貸出件数 109点

● いきいきヘルスの集い事業

実施回数 5回 参加者数 134名

● ひとり暮らし高齢者配食サービス事業

実施回数 20回 提供者数 延1,004名

● 誰でもできる水中運動教室事業

開催回数 29回 参加者数 延533名

● 意思疎通支援事業事業

○手話奉仕員養成講座 開催回数 28回 受講者数 9名

○まほろばあいサポーター研修 開催回数 6回
受講者数 延43名

○手話通訳者設置(當麻庁舎・新庄庁舎)対応件数 60件

● 日常生活自立支援事業

利用者数 14名 利用回数 延149回

● 法人後見準備事業

受任件数…成年後見1件、保佐1件、補助1件

● 生活福祉資金貸付事業

○相談件数 延483名(相談のみ含む)

○福祉資金貸付金 1件

○新型コロナウイルス特例貸付

・緊急小口資金 87件

・総合支援資金 176件

● 居宅介護支援事業

○介護保険申請代行及び介護保険申請者の訪問調査(19件)

○ケアプラン作成 2,355件

● 訪問介護(第1号訪問)事業

要介護認定者 延563名 利用回数 延8,417回

要支援認定者 延385名 利用回数 延2,052回

● 地域密着型通所介護(第1号通所)事業

要介護認定者 延316名 利用回数 延3,419回

要支援認定者 延75名 利用回数 延563回

● 相談支援事業

○障害支援区分認定調査 29件

○障害福祉サービス等の利用計画作成 延217件

○障害者相談支援事業 延96名、延497件

● 居宅介護等事業

○居宅介護事業

利用者数 延206名 利用回数 延1,192回

○同行援護事業

利用者数 延26名 利用回数 延227回

○移動支援事業

利用者数 延30名 利用回数 延69回

● 生活介護事業

○生活介護事業

利用者数 延178名 利用回数 延2,366回

○日中一時支援事業

利用者数 延32名 利用回数 延64回

● 放課後等デイサービス事業

○放課後等デイサービス事業

利用者数 延302名 利用回数 延2,231回

収入決算額 374,963,116円

科 目	金 額 (円)
会費収入	743,000
寄付金収入	355,000
経常経費補助金収入	27,230,753
受託金収入	91,209,526
事業収入	10,438,670
介護保険事業収入	99,688,514
就労支援事業収入	525,328
障害福祉サービス等事業収入	64,517,160
受取利息配当金収入	117,942
その他の収入	7,865,484
基金積立資産取崩収入	25,000,000
積立資産取崩収入	18,000,000
その他の活動による収入	10,092,130
前期末支払資金残高	19,179,609

支出決算額 352,962,862円

科 目	金 額 (円)
法人運営事業	27,054,303
福祉活動事業	24,515,328
管理運営事業	89,707,975
生活支援体制整備事業	8,216,297
いきいきヘルスの集い事業	674,000
配食サービス事業	947,763
水中運動教室事業	658,500
意思疎通支援事業	1,198,000
生活福祉資金貸付金事業	2,441,000
居宅介護支援事業	37,941,349
訪問介護事業	31,533,002
通所介護事業	36,405,709
相談支援事業	8,413,190
居宅介護等事業	4,646,475
生活介護事業	28,038,854
放課後等デイサービス事業	25,225,357
退職基金運営事業	25,330,760
臨時特例つなぎ資金事業	15,000

差引き 22,000,254円 次年度へ繰越

ゆうあい通信の発行には、葛城市社協会費と赤い羽根共同募金の一部が活用されています。



SCのつぶやき サロン特集!

(生活支援コーディネーター)



田口

コロナ禍でも地域の「つながり」と介護予防!

上田

葛城市社会福祉協議会では、地域の住民同士が集い、おしゃべりなどで楽しい時間を過ごし、そのふれあいの中から生きがいづくり、仲間づくりの輪を広げることも目的としたふれあい・いきいきサロンを推進しています。令和4年度においては20か所のふれあい・いきいきサロンが登録されております。

その中でも、月2回の活動をされている尺土ふれあいサロンが9月21日(水)に300回記念!また、週2回の活動をされている南道穂ふれあいいきいきサロンが10月11日(火)に1000回記念を迎えられました!

それぞれ、レクリエーションや体操など特色を活かした活動を通じ、地域の方々の交流と介護予防につながり、また、高齢者の「居場所」としても機能しています。

参加者からは「ここが無かったら行く場所がなかった」「みんなに力をもらっている」「サロンの日が楽しみで指折り数えている」といった声があふれていました。このような取り組みが市内各所に広がるように、葛城市社協では地域の方々が気軽に集える「ふれあい・いきいきサロン」の運営に際する助成を行っています。詳細については、生活支援コーディネーターまでお問い合わせください。



尺土ふれあいサロン



南道穂ふれあいいきいきサロン

つながろう手話コラム

～手話と歩む～

月日が経つのも早いもので、手話の世界に入って〇十年。かつては親子で学んだ娘も大学生の子を持つ親となっています。「継続は力なり」の言葉に煽(あお)られ、続けて来たものの悲しいかな私の場合、年数と上達は比例しないようです(それじゃ駄目でしょ!)

しかし、何よりもろう者とのたわいない会話が楽しみで、正に『手話は言語だ』と痛感しつつ、継続しています。秒速で過ぎ行く毎日、年々衰える聴力、そして記憶力よりも忘却力が勝る今、少しでも老いに抗うように、今日も手話サークルへと足が向かうのです。

～手話サークル友情 会員～



ちいきつながりプロジェクト!

★モルックでつながろう!!

11月9日(水)に“モルックでつながろう!!”をテーマに開催した、ちいきつながりプロジェクト。

当日は、10名のご参加がありました。

今後は、参加して下さった皆さんと一緒にモルックを通じたつながりづくりの取組を地域で広めていきたいと考えています。地域でやってみたいなど、この取組にご興味のある方はぜひ、下記の連絡先にお問い合わせください。

◆問い合わせ

総務課 ☎48-3373



iphone用

葛城市社協公式 Face book 開設



アンドロイド用

福祉車両

貸出事業 始めました!



葛城市社会福祉協議会では、市内在住の移動に支援が必要な方、またそれを支援する方を対象とし、福祉車両貸出モデル事業を行っています。ご家族の支援はもちろん、ご近所やご友人で移動に困られている方の支援をしたいと思われる方は、ぜひご活用下さい。詳細については以下のQR又は社会福祉協議会までお問い合わせください。

対象者：※葛城市社会福祉協議会の会員（申込時に加入可能） **移動に関する支援**が必要な方
市内で**支え合い活動を実施**する方

使用目的：通院、買い物、社会参加のための外出などにご利用いただけます

利用料金：無料 **申込方法**：平日8:30～17:15 ☎48-3373 fax 48-2890



フードレスキュー事業への ご協力ありがとうございました

當麻小学校PTAの皆さまより、昨年に引き続き「社会福祉協議会のフードレスキュー事業に役立てて欲しい」と食料品のご寄附をいただきました。

PTAの皆さまの呼びかけに対し、児童の保護者をはじめ多くの方々からレトルト食品、お菓子、缶詰め、その他たくさんの食品が寄せられました。お寄せいただきました食品は、様々な状況により支援を必要とされる皆さまに対して配布するなど有効活用させていただきます。ありがとうございました。



ご寄附いただき ありがとうございました

《令和4年9月1日～
令和4年11月30日》

物品の寄附 匿名
車椅子をご寄附いただきました。いただきました車椅子はゆうあいステーションにて有効活用させていただきます。

ゆうあい陶芸教室生徒募集のお知らせ

社協では、市内に在住されている60歳以上の方を対象に、令和4年度陶芸教室をゆうあいステーションで開催いたします。参加を希望される方は、募集期間中に、當麻事務所（ゆうあいステーション内）、または新庄事務所（新庄健康福祉センター内）までお申し込み下さい。

お電話での申し込みは受付できませんので予めご了承ください。

また、受講決定は、ハガキにて通知いたします。申し込みをされる方は、官製ハガキまたは63円（ハガキ代）をご持参ください。

なお、新型コロナウイルス感染症予防対策を十分に行い開催いたしますが、感染状況により開催を中止させていただく場合もありますのでご了承ください。

- ◆日時 2月7日（火）、8日（水）、22日（水）、3月8日（水）、22日（水） 9:30～12:00
- ◆募集期間 1月10日（火）～1月17日（火）
- ◆定員 10名（初心者優先、先着順）
- ◆受講料 ①初めての方 510円（材料費のみ） ②2回目以降 1,530円（材料費、施設利用料）
- ◆問い合わせ 総務課 ☎48-3373



ゆうあいステーション休館日のお知らせ（毎週月曜日、月曜日が祝日の時はその翌日）

1月／10日（火）・16日（月）・23日（月）・30日（月）

2月／6日（月）・13日（月）・20日（月）・27日（月）

3月／6日（月）・13日（月）・20日（月）・27日（月）

※年始1月4日（水）まで休館となります。

新型コロナウイルスのワクチン接種会場となる場合、臨時休館させていただきます。また、新型コロナウイルスの拡大防止対策として各催しの中止や、臨時休館する場合があります。ご来館の前にお電話か社協ホームページでご確認ください。